

(第2号様式)

中農第 2644 号
令和 8 年 3 月 18 日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立中部農林高等学校
校長 新垣 博之
【公印省略】

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和7年7月17日(木) 16:00~17:00	県立中部農林高等学校 農場部会議室	評議員:2名(欠届:用務③)、校長、教頭:3名、 事務長、教務主任、進路主任、生指主任、農場 長
第2回	令和7年12月22日(月) 16:00~17:00	県立中部農林高等学校 農場部会議室	評議員:2名(欠届:用務③)、校長、教頭:2名、 事務長、進路主任、教務主任、生指主任、農場 長
第3回	令和8年3月13日(金) 16:00~17:00	県立中部農林高等学校 農場部会議室	評議員:3名(欠届:用務②)、校長、教頭:3名、 進路主任、教務主任、生指主任、農場長

2 学校評議員に求めた事項

- ① 生徒の学校生活全般に関する事
- ② 学校の活性化に向けた取り組みについて
- ③ 進路(進学・就職)指導の向上の取り組みについて
- ④ 地域との連携連携や特色ある農業教育・福祉教育の取り組みについて
- ⑤ 定時制教育全般について
- ⑥ 高等特別支援学校全般について

3 学校評議員の意見

- ① 行事のたびに感動する。校長をはじめ、生徒、職員が一体となって行事を盛り上げている
- ② 行事が多く、生徒にとって充実した学校生活をおくれている。
- ③ 学校評価から、「自分の将来について夢や目標持っている」の項目が他のより低い。情報不足が考えられるので、いろいろなものをみて、経験させる取り組みを充実させて欲しい。
- ④ 資格への取り組みは生徒の自信に繋がる。引き続き力を入れて欲しい。
- ⑤ 高支の資格取得、よく頑張っている。職業と結びつける取り組みを継続して欲しい。
- ⑥ AIにコマンドを出せる人材の育成を推進して欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ① 行事を通して、生徒に達成感や自己肯定感を修得させることができた。
- ② 資格取得や課外授業を推進し、生徒が「自ら学ぶ」ことの大切さを醸成することができた。
- ③ 定時・高支でも企業説明会やお仕事体験会へ参加。働くことや自分の将来について考える機会となった。
- ④ 学校ホームページの充実とスクリーンやteams、インスタを活用した情報発信の工夫
- ⑤ 外部機関と連携した支援を必要とする生徒への対応、人権教育等の職員研修

5 課題その他

- ① 学校の掲げる教育目標の達成、育成すべき生徒像の育成を強力に推進すること。
- ② 校則については、社会規範、学校を踏まえ、生徒・保護者と対話を重ねながら適切に改善すること。
- ③ 定時制では、夜の研修会など保護者が参加できるよう、行事の工夫をはかること。
- ④ 情報発信については生徒に関わらせるなど、主体性を育てる取り組みを行うこと。
- ⑤ 働き方改革を踏まえ、部活動の在り方など教職員の業務負担軽減を適切に講じること。
- ⑥ 定時制の防災(防犯)意識の向上。(継続的な意識付けと実践的な対策を講じること。)